

科目名(英文表記)	アカウンティングⅣ (国際会計) (Accounting Ⅳ)		
科目区分	発展科目	単位数	2 単位
担当教員名	松本 康一郎 (非常勤講師)	ナンバリング	MBA_E_AC 6341
研究室番号	なし	研究室電話番号	なし
Eメール・アドレス	koimatu@gmail.com		
授業の内容及び方法: 次頁以降に記載			
授業の目的: <p>今日の企業会計基準においてグローバル・スタンダードとしての地位を確立している「国際財務報告基準 (IFRS)」について、各国・各地域の会計基準との共通化と、各国・各地域におけるIFRSの適用に関するこれまでの展開を理解する。</p> <p>さらに、IFRSそれ自体がどのような経緯と仕組みにおいて策定されてきたのかを理解するとともに、IFRSが日本の企業会計制度や企業経営に与える影響を検討します。</p>			
使用教材: <p>◇テキスト：小樽商科大学ビジネススクール編『MBAのための財務会計 三訂版』同文館出版。</p> <p>◇サブテキスト：あずさ監査法人編『すらすら図解 新・IFRSのしくみ』中央経済社。</p> <p>◇講義用ハンドアウト：manabaを通じて、講義ノート・講義資料を随時配付します。</p>			
成績評価の方法: <p>下記の評価項目を総合して評価する。</p> <p>◇授業への参加度（報告、討論等）……………25%</p> <p>◇ホームワーク（事前・事後課題の提出）…25%</p> <p>◇確認テスト……………50%</p> <p>評価に不服のある場合には、不服申立書を教務委員長に申し出ること。</p>			
履修上の注意事項: <p>◇モジュール5～7については、受講生の関心を聞き取ったうえで、取り上げるテーマを組み替えることがあります。</p> <p>◇「アカウンティングⅠ」（基本科目）および「アカウンティングⅡ」（基礎科目）を履修していることが望ましい（履修制限事項ではありません）。</p> <p>◇授業の欠席・遅刻・途中退席については、大学が策定した申し合わせに従って取り扱います。</p>			